



青森県感染症発生情報 (2019年第27週)

I 第27週の発生動向 (2019/7/1~7/7)

1. 水痘については、三戸地方+八戸市保健所管内で**注意報**が**解除**されました。
2. 手足口病については、三戸地方+八戸市保健所管内、上十三保健所管内で**警報**が継続しています。また、弘前保健所管内では定点当たり報告数が4.44となり、警報開始基準値(5)に近づいています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
3. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内で**警報**が**解除**されました。東地方+青森市保健所管内では定点当たり報告数が1.63、弘前保健所管内では1.89、五所川原保健所管内では1.80となり、警報開始基準値(2)に近づいています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
4. インフルエンザの迅速診断キットによる型別の報告は、B型1人でした。

II 第27週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ														
小児科	RSウイルス感染症		2		3				1				6		-11
	咽頭結膜熱		1		3		3		1		3		12		-10
	A群溶血性レン球菌咽頭炎		6		16		3		10		2		51		13
	感染性胃腸炎		30		43		29		15		14		150		-10
	水痘		1		8				2		3		16		-3
	手足口病		18		57		4		42				161		-5
	伝染性紅斑		13		13		9		5		1		58		9
	突発性発しん		5		4				5		2		18		-1
	ヘルパンギーナ		13		7				2				25		12
	流行性耳下腺炎		1		3		2		3		1		11		-2
眼科	急性出血性結膜炎														0
	流行性角結膜炎				1								1		-3
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)														-1
	クラミジア肺炎														0
	細菌性髄膜炎														0
	マイコプラズマ肺炎										7		7		-2
	無菌性髄膜炎														0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

RSウイルス感染症 (五類定点把握対象疾患)

RSウイルス感染症は、RSウイルスによる呼吸器の感染症です。乳児期の発症が多く、何度も感染と発病を繰り返しますが、2歳までにほぼ100%が1度は感染するとされています。青森県の過去5年間の年齢別報告数は、1歳以下の割合が全体の83.5%でした(図)。

症状としては、軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々です。初めて感染した場合は症状が重くなりやすいといわれており、特に乳児期早期(生後数週間~数カ月間)に初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがありますので、注意が必要です。

感染経路は、飛沫感染と接触感染であり、感染予防対策としては、乳幼児に接する際はマスクを着用すること、子どもが触れるおもちゃ、手すりなどはこまめにアルコールや塩素系の消毒剤で消毒すること、手洗いの励行となります。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [RSウイルス感染症 Q&A \(厚生労働省 HP\)](#)

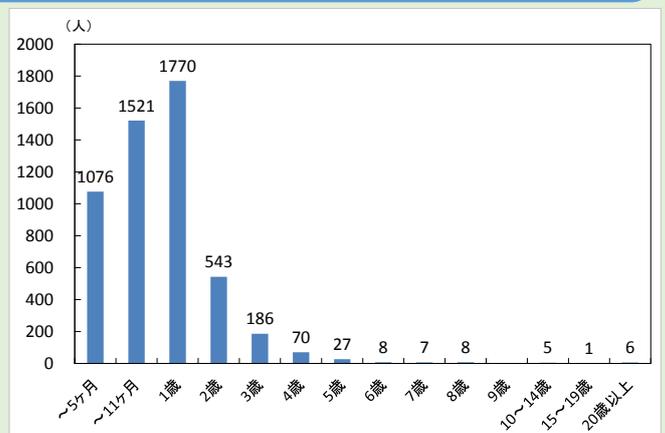


図: 青森県におけるRSウイルス感染症 年齢別報告数 (2014年~2018年)

RSウイルス感染症 Q&A



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、八戸市1人 （2019年計：121人）
- ・A型肝炎（四類全数把握対象疾患）：青森市1人 （2019年計：1人）
- ・つつが虫病（四類全数把握対象疾患）：五所川原1人 （2019年計：6人）
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：弘前1人、三戸地方1人 （2019年計：18人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第24週～第27週）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
24	梅毒1人 百日咳1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 急性脳炎1人	百日咳1人			侵襲性肺炎球菌感 染症1人
25	つつが虫病1人 後天性免疫不全症 候群1人 梅毒1人 百日咳1人				つつが虫病1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人	
26		レジオネラ症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 百日咳1人			
27	A型肝炎1人	梅毒1人	梅毒1人	つつが虫病1人		

- ・第11週に八戸市保健所管内でバンコマイシン耐性腸球菌感染症1人の届出がありましたので、Ⅶの青森県の表に追加計上しました。
- ・第25週に青森市保健所管内で後天性免疫不全症候群1人の届出がありましたので追加しました。
- ・第26週に八戸市保健所管内で劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、百日咳1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅵ 結核（二類全数把握対象疾患）（2019年第24週～第27週） （人）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
24	1				2	
25	1			1		
26	2		2			
27	1		1			

- ・第26週に三戸地方保健所管内で結核1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第26週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	10419	3	49	993	18	10	257	242	7	11

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病
累積報告数	1	43	7	78	149	65	2	1	21	2

分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	845	4	431	156	952	36	497	8	91	472

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風
累積報告数	583	23	312	24	2002	246	3	3281	70	51

分類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	37	8115	1896	644	17

青森県（2019年第1週～第27週までの累計）

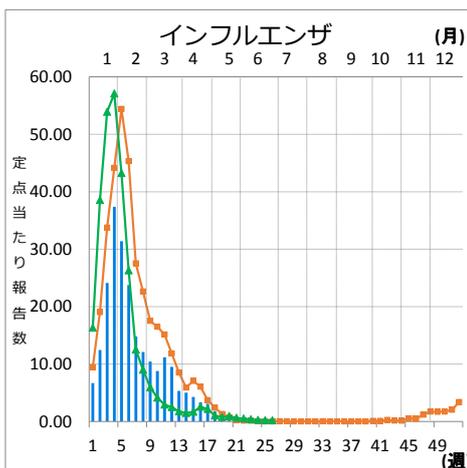
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	121	1	1	1	6	7	2	1	17	2

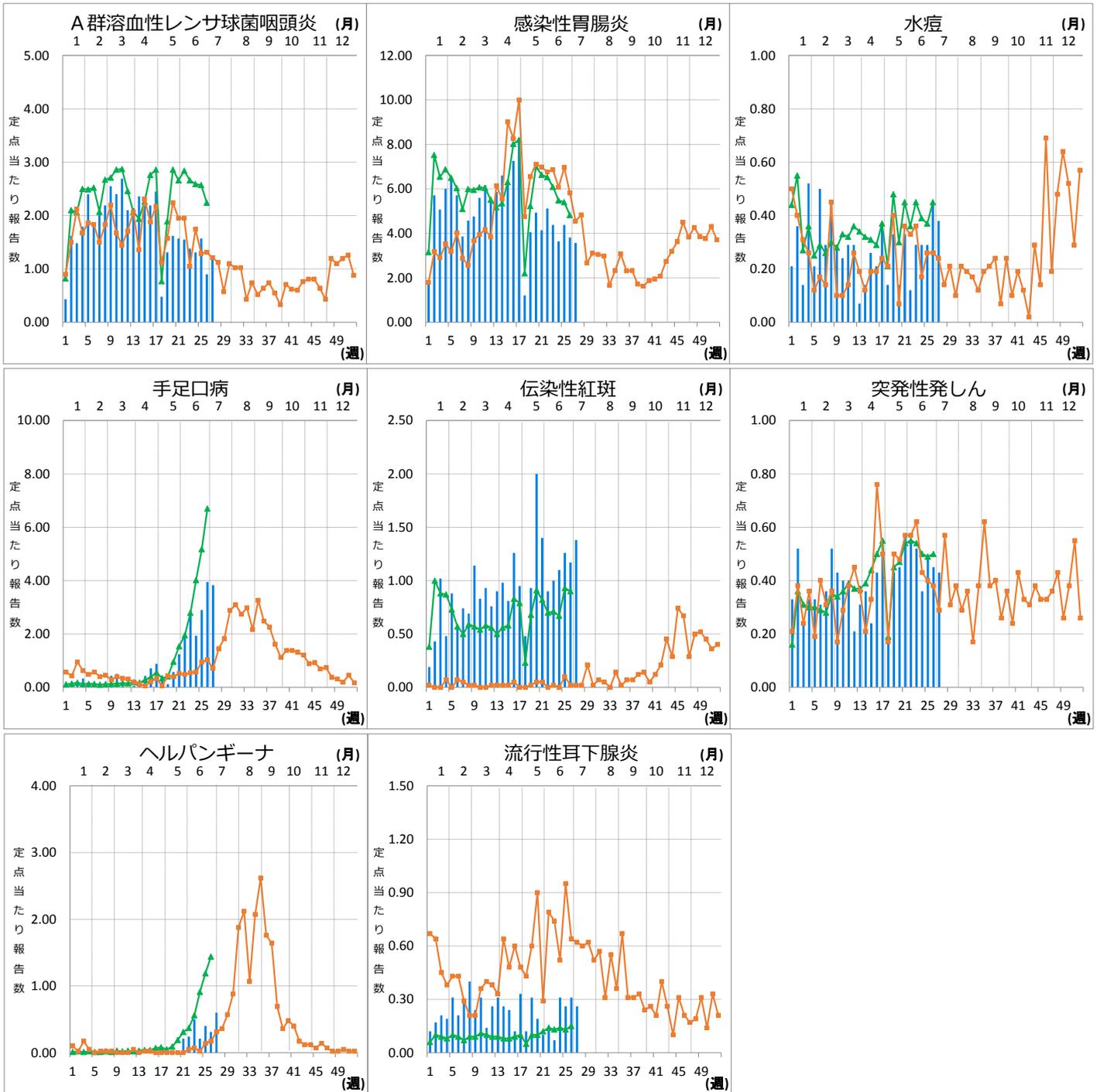
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	1	1	5	2	1	11	1	18	1	4

分類	五類
疾病名	百日咳
累積報告数	16

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第27週、ただし全国は前週）

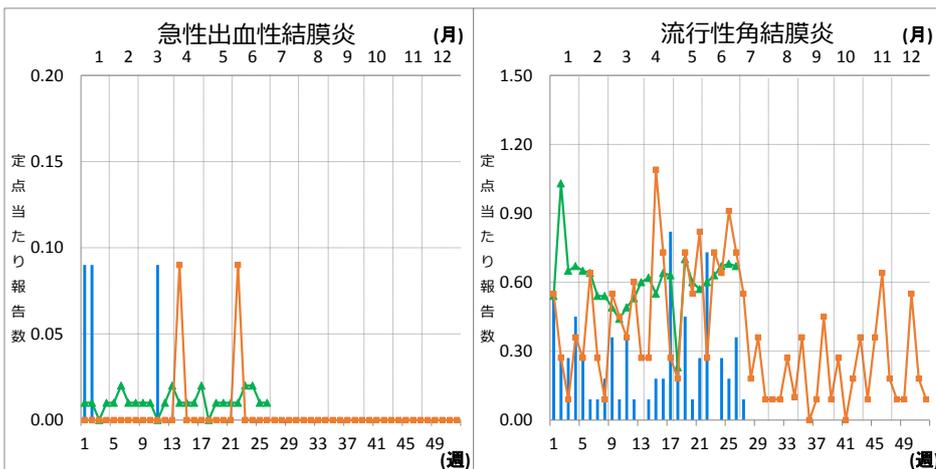
グラフの説明 ← は2019年青森県、■は2018年青森県、▲は2019年全国





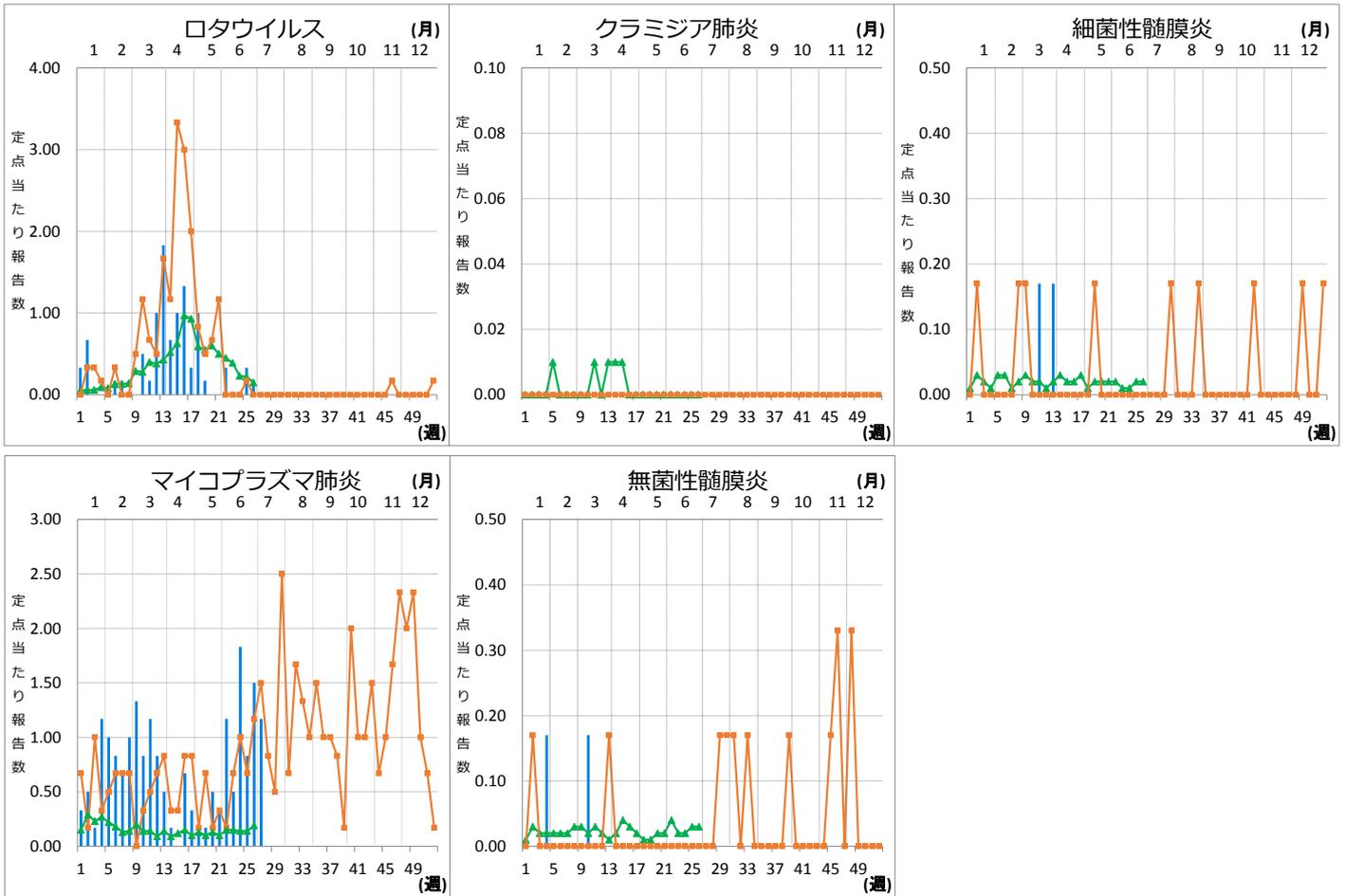
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第27週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —■—■は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第27週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第27週

報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-21週	22-26週	27週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	1	0	0	0	3
	発症者数	29	0	24	89	0	0	0	142
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	1	3	2	0	0	12
	発症者数	69	47	17	53	14	0	0	200
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	2
	発症者数	0	48	0	18	0	0	0	66
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	5	3	2	5	2	0	0	17
	発症者数	98	95	41	160	14	0	0	408